

令和5年度

まちづくり助成活動実績報告書

令和6年3月

杉並区

令和5年度 まちづくり助成活動実績報告書 目次

コース	団体名	活動テーマ	ページ
じゃんぷ	西荻のこと研究所	まちの更新を迎える西荻地域において、まちづくりのプロセスを地域参加を踏まえ、より良いものとしていく。そのための場づくり、情報発信、地域勉強会を行う	1
すてっぷ	community plus	杉並区内の子育て世帯を応援する地域密着型 SNS の運営及び多世代交流イベントや子育てイベントの企画運営、子育て世帯等のニーズ意識調査	11
	上高井戸端	多世代交流の居場所づくりと、農地の多い地域の特性を活かすことを目的として『上高井戸集会所まつり』への参加と『畑を巡るまち歩き』を実施	23
	あさうんど・あーす	まちづくりの体験型活動の継続としてヒトとヒトの〈交流〉コミュニティをつくることと継続を目指す	31
びぎなー	すぎなみ発見クラブ	杉並区で健康に楽しく暮らすための啓蒙活動	37
	食と農でつながるすぎなみラボ	オーガニックの良さを普及させることを目的とし、身近な西荻窪という街でオーガニックなお店を紹介する MAP 作成・配布、今後は映画上映会やトークショーを計画	53
	軒先から、こんにちは実行委員会	住民参加型イベント『軒先から、こんにちは ナリタヒガシ』と、イベント開催に向けた住民参加型の「寄り合い」の開催	61
	こもればい	地域連絡会の地域を見守る活動に仲間達が近隣に住んでいる高齢者の引きこもり・孤立を防ぐために、定期的な「こもればいサロン」の運営目的として発足	71
	いぐさの赤い椅子	商店街をはじめ、街なかに『誰が座っても良い椅子』を設置し、休める場所を作り、誰もが気軽に外出できる街をつくる	79
	語ろう！笑おう！華の会	話したい事、なんでも云える場所づくり	85

この冊子は「じゃんぷコース(すてっぷコースを修了したまちづくり団体が行うまちづくりが対象)」「すてっぷコース(区に登録したまちづくり団体が行うまちづくりが対象)」「びぎなーコース(区民等が新しく取組みを始めるまちづくりを対象)」の1年間の活動をまとめたものです。

まちづくりを行っているみなさん、新しくまちづくりを始めようとするみなさんの参考にさせていただければ幸いです。

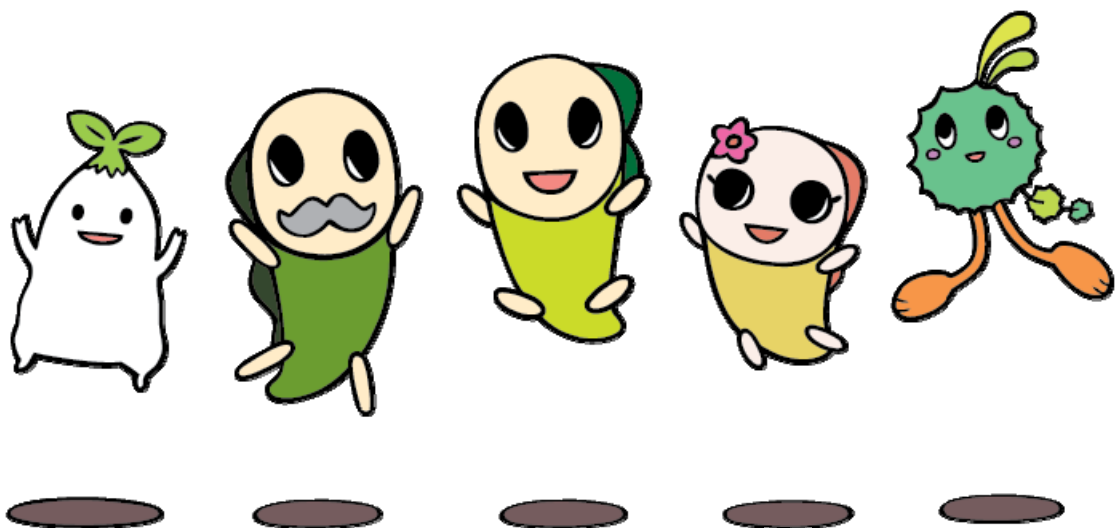
令和6年3月 杉並区都市整備部管理課

<まちづくり助成制度>	平成7年度から11年度 平成12年度から29年度 平成30年度から	杉並区まちづくり公社 杉並区都市整備部まちづくり推進課 杉並区都市整備部管理課
-------------	---	---

じゃんぱコース

すてっぷコースを修了した
まちづくり団体が行うまちづくりが対象

「西荻のこと研究所」



令和6年3月25日

杉並区長 宛

申請者 住所

氏名 石井祐樹

まちづくり助成活動実績報告書

令和5年6月15日付で交付決定通知を受けたまちづくり助成金に係る活動の実績について、下記のとおり報告します。

記

団 体 名	西荻のこと研究所
事 業 期 間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
交付決定を受けた助成金の額	70,000 円
活動に要した経費の額	81,951 円

添付書類

- 1 会計報告
 - (1) 収支内訳書
 - (2) 領収書
 - (3) その他
- 2 事業報告
 - (1) 事業実績及び事業の成果
 - (2) 活動写真
 - (3) その他

事業実績報告①

団体名	西荻のこと研究所
代表者 ・連絡先 (住所・Tel等)	石井祐樹
活動テーマ	まちの更新を迎える西荻地域において、まちづくりのプロセスを地域参加を踏まえ、より良いものとしていく。そのための場づくり、情報発信、地域勉強会などを行う。
活動記録 年月	令和5年4月1日～令和6年3月31日の活動内容及び成果
<p>■日常の活動～ミーティングとメールマガジン発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 毎週水曜日 19 時～ オープンミーティングを開催。まちづくりに関する様々な議題について議論し、新メンバーが加わる機会にもなっている。2020 年～MTG は 180 回を超える。 ▶ メールマガジンは隔週発行。まちづくりに関する情報発信やこと研活動やイベントについてお知らせした。メルマガ登録者数：786 名（2024 年 2 月末現在） <p>■セミナー・勉強会・イベント・WS・調査など</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 7/8 トークイベント「銀座はどうやって銀座らしさを育んできたのか？」開催 銀座街づくり会議、銀座デザイン協議会、事務局長の竹沢えり子さんを迎え、話を伺った。 ▶ 昨年度に続き「ニシオギ大調査」を実施し、特に北銀座通りの道路拡幅の用地買収に伴って日に日に町の様子が変わっていくため、その変化を見るためにも継続した観察を行うことが重要だと認識で、できるだけ多くの人に調査に加わってもらえるよう、リーフレットや調査内容の記録のためのツールの整備、調査イベント、メルマガでの中間報告等を行った。 ▶ 「ストレートラインクレイジー」（ニューヨーク市の開発の歴史をなぞった演劇）を鑑賞し、西荻のまちづくりについて語り合った。（参加者：こと研メンバー） ▶ 10/26 勉強会「社会実験・お試しまちづくりの勧め」 園田聡さんを講師に迎え、ことカフェにて開催 ▶ 明治大学吉良研究室の課題実施に協力。西荻北銀座商友会の協力を得て、学生さん方にまちの現状を捉えて北銀座通りでの社会実験に結びつけられるような設計提案を行ってもらい、12/23 に地域発表会を実施。（参加者：明治大学学生、教職員、商友会、こと研、地域住民） ▶ 2/22 ロンドンを拠点として活動するアーティスト・キュレーター、アナ・ハートさんを迎え、地域性やローカリティーを共有するワークショップを開催。（参加者 29 名） <p>■まちづくりの具体的課題解決への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 善福寺児童館が「子ども・子育てプラザ」に施設再編されると、子どもの居場所、中高生の居場所、子どもたちと地域が繋がる場や子育て環境が大きく変化するため、どう対応するかという地域活動において、「善福寺児童館子ども・子育てをより良くする会」「善福寺児童館中高生委員会」などの活動をサポートした。 ▶ 補助 132 号線の道路拡幅の用地買収に伴って発生した工事などに対して、テナント、オーナー、行政と連携がとれないでおこった問題などの相談にのった。 ▶ 西荻エリアの土地の売却でマンション開発がおこり、そこにある保存樹木が伐採されることになったため、地主や設計者など様々な角度からの議論をし、メルマガにて意見を発信した。 	

事業の成果

様々なイベントを通し、こと研の活動も少しずつ地域に認知されつつある。
当初より訴えてきた「地域場のづくり」と「まちづくりプロセスへの住民の参加」、「課題の共有、情報の透明化」という課題は4年前と比べると良い方向へ向かっていると考えている。岸本区長の政策が大きいことは言うまでもないが、こと研もささやかながら一助を担えたのではないかと自負している。

そういった意味において、こと研の活動は一応の達成を迎えたのではないかと感じている。これからの具体的な協働の形はまだ見えてきてはいないが、それに向け、活動の方針を探っていく段階だと考えている。



勉強会の様子

今後の活動の予定と抱負

来年度から始まる「西荻デザイン会議」を念頭に、今後は社会実験など具体的な活動へシフトしていくことを考えている。西荻デザインセンター（仮）をお試しで開設し、道路拡幅に関するオープンハウスの情報共有や、専門家相談などを行っていく予定。

課題としては「ニシオギデザイン会議」への参加・協力を考えてはいるが、具体的な枠組みが不明な為、どのようにコミットしていけるかが分からず足踏みしている状態である。長期的にはこれらのような協同政策の枠組みからの住民参加が望ましいと考えているのだが、なかなか難しい現状。こと研として参加できるのか、個別に個人が参加していくのかも現段階では不明。

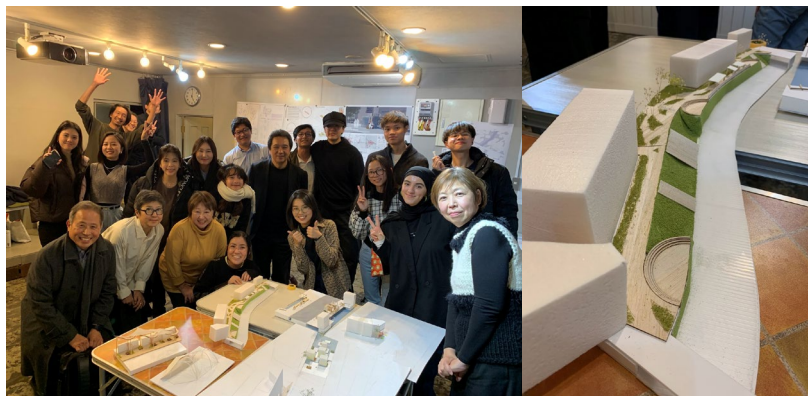
有難いことに、これまでの活動で、他団体や専門家との接点が生まれてきた。これから具体化するまちづくりにおいても協力を仰ぎ、知見を伺っていきたいと考えている。

秋の中間発表で触れたが、まちづくり団体として協議会へは進まずに活動を継続していく所存である。（活動段階の保留ということは可能なのか伺いたい）理由は、こと研が西荻の総意というほどの広がりを持っていないこと、行政側の枠組みが西荻地域ですでにあり、地域での意向の相違がある現状では、そちらの発展の方が望ましいと考える点、（駅周辺・デザイン会議・132号。まずは話し合う場での公正な熟議が始まるのが先決と考える）などがある。

最後に、4年の長きにわたり、区の職員のみなさまはじめ、先生方に多大な応援、助言を頂いたことを感謝申し上げます。また、他団体のみなさまの活動も良い刺激と活力となりました。ありがとうございました。

まちづくりは終わりのないことだと存じております。今後ともよろしく願いいたします。

西荻のこと研究所 石井祐樹



北銀座商友会協力の下に開催した、明治大学留学生による社会実験提案

収支内訳書

団体名 西荻のこと研究所

【収入】

費目	金額	備考
会費	42000円	
まちづくり助成金	70000円	
その他	34000円	勉強会参加費 32名×1000円, 4名×500円
合計	146,000円	

【支出】 ※(1)～(3)は必ず領収書を添付してください。

費用	内容	金額	合計金額
(1) 学習活動費	講師謝礼 (2名×20,000円)	40,000円	40,000円
(2) 広報活動費	メルマガ発行費 Mailchamp システム利用料 (2530円×9ヶ月、2531円×2ヶ月、2529円×1ヶ月)	30,361円	32,951円
	チラシ印刷代 (200枚)	2,590円	
(3) 事務運営 ・事業実施費	会場費 (4500円×2回)	9,000円	9,000円
(4) その他			
合計			81,951円

- (1) 学習活動費 : 講師謝礼、学習会資料作成費、会場使用料など
 (2) 広報活動費 : パンフレットやニュース、報告書等の作成費など
 (3) 事務運営 : 団体運営や事業実施に必要な消耗品や備品の購入費、郵送料など
 ・事業実施費
 (4) その他 : その他の支出 (1)～(3) 以外のもの

西荻はどうやって西荻らしさを守れるか、
お茶でも(またはお酒でも)飲みながら
みんなで話しませんか？
銀座の事例にヒントがあるかも。



ゲスト

竹沢えり子

たけざわ えりこ

銀座通連合会・全銀座会 事務局長
銀座街づくり会議・銀座デザイン協議会 事務局長
東京生まれ。慶応義塾大学文学部史学科卒。出版社勤務、企画会社経営を経て、1992年頃より銀座まちづくりに関わる。2011年東京工業大学社会学部理学研究科博士課程修了。博士(工学)。著書『銀座にはなぜ超高層ビルがないのか』(平凡社新書、2013)、共著『銀座 街の物語』(河出書房新社、2006)、『地域と大学の共創まちづくり』(学芸出版社、2008) ほか。

銀座は

どうやって

銀座らしさを

育んできたのか？

西荻のこと
研究所
PRESENTS



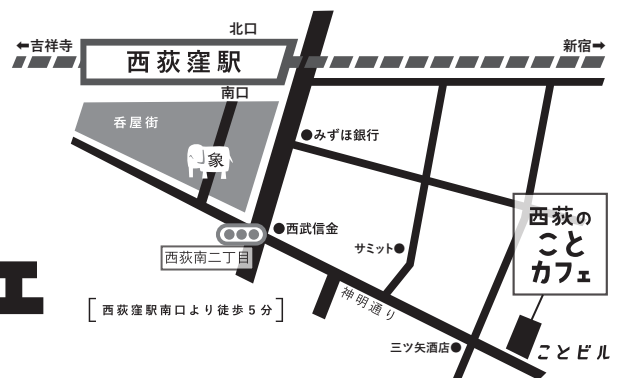
2023年7月8日(土)

18:30START

入場無料 / ワンドリンクオーダー制

西荻のことカフェ

杉並区西荻南 3-6-2 ことビル 1F



こと研みんなの勉強会

みんなで学んで、やってみよう！

社会実験

お試しまちづくりのすすめ

参加者
募集中

様々な地域で行われている「社会実験」
先行事例はどのようになされていて
どのような成果を生んでいるのでしょうか？
共に学び、西荻まちづくりについて語らうひととき

まちの
課題

解決の
ための
アイデア

実験！
仮設的
お試し

検討
・
改善

まちに
実装！

10月26日（木）19:00～21:00頃

場所：西荻のことカフェ 杉並区西荻南3-6-2-1F

参加費：大人1000円、学生500円

※ワイン・ソフトドリンク・おつまみ代

内容：＜講師＞ 園田聡さん

1. 西荻のまちづくりの振り返りと現在
2. レクチャー（園田聡さん、國重安沙さん）
3. 西荻社会実験妄想交流会

参加申込：こちらのフォームからお申込み
ください。〆切 10/23

<https://forms.gle/yRnKhrhTciqL5FoAA>



こと研みんなの勉強会

社会実験～お試しまちづくりのすすめ

<講師ご紹介>

園田聡さん

そのださとしさん

有限会社ハートビートプラン 代表取締役

大阪・東京を拠点に、様々な地域のまちづくりに関する取り組み、「プレイス（＝人々の居場所）メイキング」の取り組み（＝地域の人々が、地域の資源を用いて、地域のために活動するプロセス・デザイン）において、研究、実践を行っている。「あそべるとよたプロジェクト」「姫路・大手町通り魅力向上プロジェクト」など各地に事例がある。

参考図書『プレイスメイキング アクティビティ・ファーストの都市デザイン（園田聡 著、2019/06/10発行）』

<https://book.gakugei-pub.co.jp/gakugei-book/9784761527099/>

国重安沙さん

くにしげあささん

西荻のこと研究所メンバー

一級建築士事務所kaku-kaku lab./東京都立大学 研究員

専門は、まちづくりとワークショップ、建築設計、木育活動など。多摩ニュータウン南側プロジェクト（多摩ニュータウンにおける大学、公共、地域と連携したまちづくり事例）や、2019年に立ち上げたニシオギ空想計画から、西荻エリアのまちづくり活動に携わる。

■「西荻のこと研究所」は、

街づくりにおいて西荻らしさの研究、にぎわいの確保、住民主体のまちづくりの実現を目指しています。都市計画道路補助132号線（北銀座通り）の道路拡幅計画（道路拡張）を中心テーマに、未来のニシオギを考えています。<https://nishiogi.org/info/>

■「株式会社西荻のこと」は、

西荻窪エリアの道路拡幅問題をきっかけに集まった市民によって構成される「西荻のこと研究所」の有志が発足した、まちづくりの会社です。現在、神明通り沿いの「ことビル」を運営。<https://nishioginokoto.co.jp/about/>

主催：西荻のこと研究所 協力：北銀座通り商友会、株式会社西荻のこと

お問い合わせ：<Email>nishioginokoto@gmail.com（担当：狩野、松岡）

※この勉強会の講師料・会場費は、2023年度杉並区まちづくり助成（じゃんぷコース）にて賄われています。



ワークショップ+トーク Soft Edge



アナ・ハート Anna Hart

ロンドン在住。地域や住民とのコラボレーションを通じて公共の場でプロジェクトを行うアーティスト兼キュレーター。AA スクールで建築を学ぶ。2007 年より公共アート作品・街歩き・トーク・シンポジウム・出版物・学習プログラムなどを提供するアート団体「Air」を主宰。

www.airstudio.org

www.linktr.ee/air_ing_

www.linktr.ee/annahart_ing

ロンドン在住のアーティスト・キュレーター、アナ・ハートによる「ローカル」をテーマにしたスペシャルワークショップ+トーク！

アナ・ハートは、何気ない日常空間や環境を私たち自らが親しみ、積極的に関与し、お互いに共有していくことでもたらされる、人々やコミュニティのポジティブな変化に焦点を当て、ロンドンを拠点に様々なアートプロジェクトを実践しています。

街歩きとドローイングを組み合わせたワークショップや彼女のロンドンでの取り組みをヒントに、「西荻」の地域性や、現代における「ローカル」について、みんなで一緒に考えてみませんか？

2024年2月22日（木）

[ワークショップ] 17:30-19:00 (定員 10 名 先着順)

[トーク] 19:00-21:00 (定員 30 名、18:45 受付開始)

会場：ことカフェ（杉並区西荻南 3-6-2 ことビル 1F）

参加費：一般 1500 円、学生 500 円（軽食・ドリンク付）

[申込方法]

Google フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/Vmjbw5mP6P7jtGoQ8>

[問合せ先]

yuki@kazekoubou.jp 080-5485-9454 (石井)



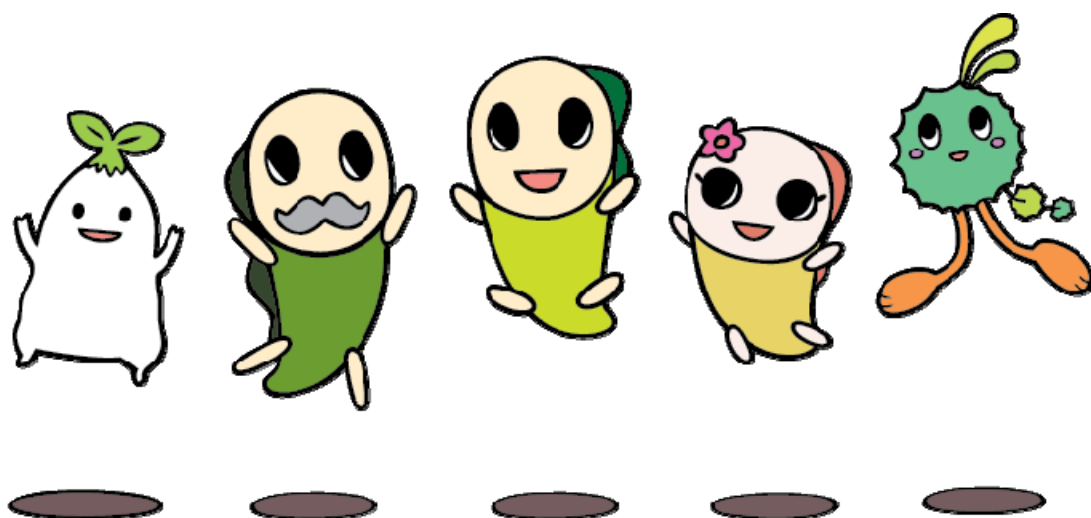
すてっぴコース

区に登録したまちづくり団体が行うまちづくりが対象

「community plus」

「上高井戸端」

「あさうんど・あーす」



令和6年3月25日

杉並区長 宛

申請者 住所

氏名 住吉ひろみ

まちづくり助成活動実績報告書

令和5年6月15日付で交付決定通知を受けたまちづくり助成金に係る活動の実績について、下記のとおり報告します。

記

団 体 名	community plus
事 業 期 間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
交付決定を受けた助成金の額	70,000円
活動に要した経費の額	76,367円

添付書類

1 会計報告

- ① 収支内訳書
- ② 領収書
- ③ その他

2 事業報告

- ① 事業実績及び事業の成果
- ② 活動写真（別添2にインスタ投稿画像貼り付け済み）
- ③ その他（別添1多世代向け講座チラシ、別添3アンケートPRチラシ）

事業実績報告①

団 体 名	community plus
代 表 者 ・ 連 絡 先 (住所・Tel 等)	住吉 ひろみ
活 動 テーマ	杉並区内の子育て世帯を応援する地域密着型 SNS の運営および多世代交流イベントや子育てイベントの企画運営、子育て世帯等のニーズ意識調査
活 動 記 録 年 月	令和5年4月1日～令和6年3月31日の活動内容を記入してください。
<p>■多世代イベント 最新育児を学ぼう 実施日 令和5年5月20日(土) 場所 コミュニティふらっと成田</p> <p>■木のおもちゃ広場 実施日 令和5年6月30日(金) 場所 pico ナーサリ和田堀公園</p> <p>■木のおもちゃ広場 実施日 令和5年12月21日(木) 場所 pico ナーサリ和田堀公園</p> <p>■ファーストサイン体験& ちょこっとベビーマッサージ 実施日 令和6年1月30日(火) 場所 pico ナーサリ新高円寺</p> <p>■善福寺川緑地等利用者アンケート 通年。イベント時などにチラシを配布</p> <p>■子連れおでかけ情報Instagramの運営 通年</p> <p>詳細および成果は次ページ以降に記載</p>	

事業の成果

■多世代イベント 最新育児を学ぼう

実施日 令和5年5月20日(土)

場所 コミュニティふらっと成田

参加者 10名

シニア世代や杉並区とのつながりが強いNPO法人「プロップK」とイベント共催として、最新の育児を学ぶ多世代交流のイベントを実施。まちづくり助成金から講師代を捻出させていただき、杉並区で活躍されている現役助産師による今と昔の子育ての違いについて講義した後、シニア世代と子育て世代の対談、参加者同士の交流の時間を設けた。会場となったコミュニティふらっと成田の別のイベントなどでチラシを配布するなど、子育て世代以外の世代への認知拡大にも繋がった。また、シニア世代で元保育士の子供見守りボランティアにも協力いただき、子育て団体から多世代まちづくり団体のステップアップの一歩となった。

※チラシ別添1 (実物はカラー印刷)

■親子向け交流イベント

認可保育園「Pico ナーサリ和田堀公園」および「Pico ナーサリ新高円寺」の地域支援室 pico カフェを借用し、地域の親子向けのイベントを開催。まちづくり助成金を使用して講師を招き、テーマを持って合計3回、行った。いずれの回も、外遊びがしにくい梅雨時期や冬に行くことで、親子のお出かけ先として好評を得た。平日開催にすることで、0～1歳児を育てる育休中や専業主婦の方々から参加いただき、常連さん同士で昼食を食べにいくようなつながりができるなど、孤立防止のきっかけ作りの場ともなった。また地域の親子向けに活動している保育園や玩具屋と連携することで、お互いの長所を生かし、地域に向けた新しいイベントを開催できた。

①木のおもちゃ広場

実施日 令和5年6月30日(金)および12月21日(木)

場所 pico ナーサリ和田堀公園

参加者 合計34名(大人17名)

西荻窪の玩具屋「道生庵」の木のおもちゃを借用し、親子で自由にあそぶ中で、保育士やおもちゃコンサルタントの資格を持つ講師に子育ての相談、親同士の交流も行えるようにした。

事業実績報告②-2

団体名 community plus

②おしゃべり前の赤ちゃんと話せるファーストサイン体験& ちょこっとベビーマッサージ

実施日 令和6年1月30日(火)

場所 pico ナーサリ新高円寺

参加者 親子12名(大人6名)

ベビーマッサージとファーストサインの講師の資格を持つ方を招き、講座を開いた。親子のコミュニケーションについて、イライラしない子育ての工夫、ファーストサインの体験、簡単なベビーマッサージなどを習った。親同士の交流タイムも設け、ママ同士のつながり作りの場にもなった。

※別添2 インスタグラムでのイベント報告投稿を一部、抜粋して添付

■杉並区内の子連れおでかけ情報Instagram「すぎまば」の情報発信強化

子連れで利用しやすい飲食店を紹介する投稿の需要が高いため、取材と記事作成をするライターを募集。10名の応募があり、オンライン面談を経て、最終的に7名のライターが参加。撮影サンプルとして、注文した飲食代の実費にまちづくり助成金を使用し、投稿数を増やすことができた。

結果、フォロワー数は540人(令和5年2月2日時点)から1241人(令和6年2月12日時点)に増加。フォロワー数の増加により、杉並区内のママたちにリーチする数少ない媒体としての存在感が増し、有料ですぎまば上での告知を希望する団体も出てきており、助成金終了後の自主財源の確保としての第一歩も踏み出せた。

また、ライター募集をする中で、自団体の活動に共感し、記事作成や運営に協力したいという方が多数いることがわかり、ライター募集をきっかけに運営全体に参加しれくれる人も出てくるなど、今後の活動を広げるきっかけとなった。乳幼児を育てるために仕事をしていなくても、何らかの形で社会とのつながりを持ちたいと感じているママたちや、引っ越したばかりで地域のつながりを求めているママたちは少なくなく、子連れで無理ない範囲で地域社会に参加する場としても団体が機能し始めていると感じている。

※別添2 公募ライターさんによるInstagramでの投稿記事を一部、抜粋して添付

■善福寺川緑地および和田堀公園利用者へのニーズアンケート実施

まちづくり助成金を活用して、アンケート協力を呼びかけるチラシを増刷した。イベント開催時などに配布し、回答者数を196人まで増やした。

※チラシ別添3

今後の活動の予定と抱負

- ・善福寺川緑地等利用者アンケートの結果をもとに、区長への要望書にまとめ、提出。善福寺川緑地等における多世代交流拠点の実現に向けて、区のコンサル派遣事業等を活用しながら、今後の計画を検討する。
- ・運営メンバーの多世代化およびと団体の多世代への認知度アップ
- ・運営メンバーの拡充による今後の発展的な活動に向けた体制の確保
- ・親子向けイベントの単発の実施で終わらず、常連の参加者同士のネットワークづくりに取り組む
- ・インスタグラム「すぎまば」の継続運営とフォロワー数増に向けた PR 強化
- ・まちづくり助成金終了後に向けた自主財源の模索

収支内訳書

団体名 community plus

【収入】

費目	金額	備考
会費	10400円	親子イベント参加費 200円×27人 子育て講座参加費 500円×10人
まちづくり助成金	70000円	
その他	3000円	インスタ掲載協賛費
合計	83400円	

【支出】 ※(1)～(3)は必ず領収書を添付してください。

費用	内容	金額	合計金額
(1) 学習活動費	子育て講座 講師謝礼 木のおもちゃ広場2回 講師謝礼 ファーストサイン体験 講師謝礼 子育て講座講師謝礼	6000円 2500円×2回 2500円 2500円	1万6000円
(2) 広報活動費	善福寺川緑地等利用者アンケート チラシ印刷費 報告書や対講師向け説明書類等 のプリント代	2079円 1130円	3209円
(3) 事務運営 ・事業実施費	撮影サンプル代	5万7158円	5万7158円
(4) その他			
合計			7万6367円

- (1) 学習活動費 : 講師謝礼、学習会資料作成費、会場使用料など
 (2) 広報活動費 : パンフレットやニュース、報告書等の作成費など
 (3) 事務運営 : 団体運営や事業実施に必要な消耗品や備品の購入費、郵送料など
 ・事業実施費
 (4) その他 : その他の支出(1)～(3)以外のもの

2023年5月20日(土)

最新育児を学ぼう

これでサクッと子育て支援



孫育ても楽しみたいけど自分の時間も大事にしたい。
 ちょうど良い距離感でお手伝い出来るかな？
 祖父母に手伝ってもらったけど、やり方が違ってモヤモヤ・
 そんなお悩みありませんか？
 今更聞けない子育ての基本から最新育児まで、助産師による講義と
 乳幼児を囲んで世代を超えて知恵を共有できる交流会を行います。
 子育てや孫育ても終わったけど子どもに関わりたい方、
 これからお子さんが産まれる方も大歓迎。
 年代性別は問いません。一緒に最新育児を学んでみませんか。

開催日時 2023年5月20日(土)
 10:30～12:00 (途中休憩あり)

会場 杉並区立 コミュニティふらっと成田
 (杉並区成田西1-28-18)
 すぎ丸バス(阿佐ヶ谷駅・浜田山駅間)「成田西子供園前」下車徒歩2分
 関東バス (中野駅・五日市街道営業所間、中35・中36・高43系統)
 「杉並第二小学校」下車徒歩2分

内容 講義 & 対談・参加者同士の交流会

参加費 500円 (未就学児無料)

対象 孫がいる、孫が生まれる予定の方
 子育て中やプレママパパの方
 子育て支援や孫育児に興味がある方等
 ※年代性別問いません ※杉並区在住・在勤の方優先

定員 40名 (先着順)

申込 03-3318-2061
 info@prop-k.or.jp

問合せ NPO法人プロップK 03-3335-6230
 (コミュニティふらっと成田運営事業者)

講師 織田 涼子さん



出張開業助産師として地域での
 母乳育児相談/両親学級/性教育
 など幅広い世代と関わりながら
 自宅出産も手がけている。
 杉並区成田エリアを中心に活動
 する5児の母でもある。
 《講師からのメッセージ》
 助産師として病院勤務の経験と
 5人の子育ての実体験を交え、
 今の子育て事情を分かりやすく
 お話しします。
 是非ご参加ください♪

主催 [NPO法人プロップK] コミュニティふらっと成田運営事業者
 共催 [community plus] 杉並区内の子育てファミリーを応援する任意団体
 インスタグラム「すぎまば」で子連れお出かけ情報を発信中！

翌日開催のイベント

おもちゃの病院

壊れてしまったおもちゃをお持ちください。熟練のドクターたちが修理します！
 日時 2023年5月21日(日) 13:00～16:00 (受付15時まで) 内容 壊れたおもちゃを修理します
 申込 予約不要 直接会場へお越し下さい
 場所 コミュニティふらっと成田 共催 杉並おもちゃドクターズ
 参加費 無料(1家庭3個まで)
 ※部品購入などで費用がかかる場合もあります ※入院(持ち帰り修理)の場合もあります

「木のおもちゃ広場」

～あそびらば道生庵さんって？～

西荻窪にある 元気になれるおもちゃ屋さん！

店主の長谷川さんは・・・

- ・保育士
- ・ベビーシッター
- ・3人の息子の母
- ・おもちゃコンサルタント
- ・絵本講師
- ・チャイルドコーチングアドバイザー
- ・チャイルドカウンセラー



子育てに困っていても困ってなくても、
お話しすると心安らぐ先生です！
当日もいらっしゃいますので、おもちゃの
こと、絵本のこと、育児のこと、
気軽に相談に乗ってくださいます♡



～Picoナースリ和田堀公園って？～

杉並区で幼稚園運営70年の経験を持ち、
杉並区内で6つの保育園を運営する
社会福祉法人風の森さんの大人気保育園！

Pico Baby & Cafe



今回、地域のためならと快くカフェを貸してく
ださいました！！コロナの影響で普段は閉まっ
ていますが、近々通常時も解放予定とのこと。
公園内にきれいなトイレ、
休める場所があるのはとても
ありがたいです！！またPico
各園でもイベントを開催して
いますのでHPをご覧ください♪



～当日の様子～

当日はひどい雨にも関わらず、19名の親子に
ご参加いただき、総勢25名！！
ワイワイ過ごしました！



～当日の様子～

園長先生もお話に来て
くださいました！

見守りボランティア
梶原さんに遊んで
もらっています



～講師の先生のご紹介～

講師

佐野奈々さんのご紹介

ファーストサイン、
ベビーマッサージ、
おくるみタッチケアの
資格をお持ちで、
杉並区内のご自宅で、
家族の絆を深める
親子コミュニケーションのおうち教室
「chocotto」を開催
現役の看護師さんでもあります
親子のコミュニケーションを通して、
「育児をもっとラクに・楽しく」をテーマ
に活動されています



～当日の様子～

体調不良でのキャンセルもありましたが
6組12人の方におこしいただき
ファーストサインの体験や
服を着たままお出かけ先でも簡単にできる
ベビーマッサージのレッスン
絵本の読み聞かせもいただきました♪



～当日の様子～

先生自身が子育てに悩んだ経験から
イライラしない子育ての
ためにできる簡単な
工夫をたくさん
教えていただけ
その日からさっそく
実践したくなるもの
ばかりでした♪

「マザリーズ」で
話しかけると
自分もイライラしないし
子どもも言うことを聞いてくれやすい
というのは目からうろこでした！



Instagram「すぎまば」を一緒に作りませんか

community plusは「子育てを楽しもう」をコンセプトに、杉並に暮らすママ・パパで活動しています。

- ・子連れだと遠出しにくい
- ・近所に友だちができたらなぁ
- …そんな声から

子どももパパママも安心して交流ができるよう公園でのピクニック「青空マルシェ」や木のおもちゃで遊べる「木のおもちゃ広場」などさまざまな活動を実施しています。

その一つとして、なかなかハードルが高い子連れでランチに行けるお店を紹介していて、人気記事となっています！

今回「子連れランチ」のライターさん大募集します！




～だれでもできるの？～

活動の趣旨に賛同いただける方であればどなたでもOK！

- ・書くのが好き！な人
- ・ランチなどお出かけ好きの人
- ・杉並区をもっと知りたい人
- など

ライターの経験有無は問いません！

子ども向けメニューの紹介もしていただきたいので、お子さまと一緒にランチに行ける方だと嬉しいです。



～ライターってなにをするの？～

《リサーチ》

- ・子連れで行けるお店を探す

《取材＆撮影》

- ・実際にお店にランチに行ってみてください！(すぎまばオリジナルのリストに沿ってお店をチェック！)
- ・お店への許可取りもお願いします

《記事作成》

- ・canvaを使って記事を作成

※投稿はcommunity plusのメンバーが行います



過去の投稿はこんな感じ！作成記事のイメージは過去投稿をご覧ください！！

～応募・問い合わせ方法～

- ・氏名 ・年代 ・職業 ・応募理由


を記載の上、インスタDMまたはcommunityplusのメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

(メール：zenpukuplus@gmail.com)

※一度お会いして詳細等をお話させていただいた上でお願いするか決定させていただきます。(オンラインも可能です)

※撮影ワケ分代として、投稿で紹介した飲食代、大人1名分とお子様ランチ1名分、実費で支給(1回の投稿で上限2000円)


- ・paypay送金限定。口座振込の場合、手数料を差し引いて支給
- ・お店までの交通費は自己負担となります。
- ・予算上限に達し次第、募集を終了予定です



別添2 子連れランチスポット紹介 インスタ投稿抜粋 community plus



--キッズ対応--

キッズメニュー	・・・△△	 <p>△キッズメニューは ありませんが 無料で子供にパンを 提供していただきます♪</p>
子供用食器	・・・○	
離乳食持ち込み	・・・○	
テイクアウト	・・・○	
キッズチェア	・・・×	<p>△キッズメニューは ありませんが 無料で子供にパンを 提供していただきます♪</p>
背もたれ椅子	・・・○	
ソファー席	・・・×	
テラス席	・・・○	
お座敷席	・・・×	
オムツ替え	・・・×	<p>△キッズメニューは ありませんが 無料で子供にパンを 提供していただきます♪</p>
ベビーカー入店	・・・○	
段差	・・・2段ほどの段差あり。 ベビーカー自力で持ち上げ可能	
駐輪場	・・・×	<p>△キッズメニューは ありませんが 無料で子供にパンを 提供していただきます♪</p>
駐車場	・・・×	



善福寺川緑地・和田堀公園を

もっと素敵に！！

利用している皆さんへ

--- アンケートのお願い ---

おいしい
お弁当を買えたり
いいな

涼める
休憩スペースが
ほしい！

所要時間：
約15問（約2分）



回答はこちらから↑

東京都や杉並区に声を届けよう！

community plusは「子育てを楽しもう」をコンセプトに、
杉並に暮らすママ・パパで活動しています。

「善福寺川緑地でおいしいご飯を食べられて、お惣菜やお野菜も買えて、
ご近所さんとも仲良くなれて、困りごとを気軽に相談できる
多世代交流施設ができたらいいなあ」とリサーチ中です。

この度、公園に対する要望を伺うべく、アンケートを実施することに致しました。
皆さんからの声をもとに、今後も杉並区や東京都へ働きかけを行って参ります。
ぜひ皆さんの声をお聞かせください！

※アンケートの回答は統計的に処理され、個人が特定されることはございません。
個人情報厳重に管理し、善福寺川緑地等の活用に関する活動以外の目的には使用しません。



Instagram「すぎまば」で
杉並の子連れお出かけ情報をお届けしています。
善福寺川緑地でのイベントも開催予定です。
令和5年度杉並区まちづくり助成採択



zenpukuplus@gmail.com

https://zenpukuplus.wixsite.com/website



SUGIMAPA

第7号様式（第11条関係）

令和6年3月25日

杉並区長 宛

申請者 住所

氏名 平田敬子

まちづくり助成活動実績報告書

令和5年6月15日付で交付決定通知を受けたまちづくり助成金に係る活動の実績について、下記のとおり報告します。

記

団 体 名	上高井戸端
事 業 期 間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
交付決定を受けた助成金の額	70,000 円
活動に要した経費の額	63,930 円

添付書類

- 1 会計報告
 - (1) 収支内訳書
 - (2) 領収書
 - (3) その他
- 2 事業報告
 - (1) 事業実績及び事業の成果
 - (2) 活動写真
 - (3) その他

事業の成果

会の設立目的に「多世代交流の居場所づくり」「ここに住んでよかったと思える町づくり」「この人に会えてよかったと思える仲間づくり」を掲げる上高井戸端には、サブテーマとして「食」と「農」があります。区内有数の農地を抱える上高井戸地域で活動するからには、**野菜**を介したイベントで繋がりたいとの思いがありました。

◆上高井戸集会所まつり 令和5年11月12日（日）

コロナ禍の影響で4年ぶりの開催となった行事に、「野菜を使ったレシピの紹介と試食」の内容で参加。地元農家で当日の朝に収穫された大根を、葉も皮も丸ごと使った5種類の料理を作り、ワンプレートで提供し試食していただきました。

提供したメニュー

- ・ふろふき大根
- ・大根餅
- ・大根の皮のきんぴら
- ・大根の簡単漬け
- ・大根の葉の味噌胡麻炒め

会場では、事前に撮影した畑の写真や昔の畑風景（白黒）写真をスクリーンに映し、野菜にまつわるクイズ等も用意し、親子連れをはじめ近隣からの来場者でにぎわいました。

○参加者数：74人（子供25人）

○成果

・高井戸地域区民センター協議会とのつながりができた。次年度も企画のひとつとして参加し

てほしいと依頼された。

- ・当日スタッフとして上高井戸町会厚生部から応援があった。
- ・上高井戸端の〈のぼり旗〉を作成、会場に設置し、会のPRをした。
- ・地元で採れた新鮮野菜のおいしさを来場者に実感してもらえた。
- ・レシピに関する質問などで、来場者との交流ができた。
- ・上高井戸端メンバーの専門性や得意分野を活かした企画になった。

○反省点

- ・予想を超える来場者があり、材料が足りなくなった。
- ・会場が狭く、入れ替え制のような慌ただしさがあった。

※添付資料

- ・第37回上高井戸集会所まつり チラシ
- ・たかいどだより No. 329（2024年1月）
- ・ケア24高井戸たより（第86号）
- ・当日の写真

◆畑を巡るまち歩き 令和5年11月19日(日)

上高井戸集会所まっりの翌週、上高井戸端の独自企画として、上高井戸地区の直売所がある農家7軒を巡りました。普段は入ることのできない畑の中を見学させていただいたり、採れたての野菜を購入したり、生産者から直接お話を伺うことができたりと、充実した内容で実施することができました。

途中の休憩は、地域にある介護事業所の一室をお借りし、飲み物とお菓子上で寛ぎました。

○申込参加者数：6人、スタッフ参加者数：9人

○成果

- ・住宅地の中にある農家の様子、作付けの工夫等を知ることができた。
- ・歩きながら参加者同士の会話が生まれ、楽しい時間となった。
- ・これからも同様の企画があれば参加したいとの感想があった。
- ・無理のないコース設定と時間配分、十分な打ち合わせと下見により、不安なく実施できた。
- ・自然が相手では幸運にも、としか言えないが、天候がまち歩きには最適だった。

○反省点

- ・参加者募集の方法を、町会回覧版以外でも考えたい。
- ・まち歩きは天候によって出来が左右される。今回は募集の際に大雨中止としたが、仮に小雨

で決行した場合、参加者の安全と満足度を確保する対応がとれたかどうか、また実施の判

断基準等は検討する必要がある。

※添付資料

- ・参加者募集チラシ
- ・まち歩きコース地図
- ・当日の写真

今後の活動の予定と抱負

今年度の活動で、上高井戸町会、高井戸地域区民センター協議会、地元農家さんとの繋がりができました。この繋がりを活かしながら、今後も地域に密着した活動を提案したいと考えています。地域で開催されるイベントには機会があれば積極的に参加して、上高井戸端を知っていただくよう努めます。新しい活動に取り組むためにも、仲間を増やすことは今後の課題です。

同じエリアでもテーマを変えることで多様なコース設定が可能であることから、「まち歩き」は上高井戸端の特色ある活動として継続します。テーマを考える準備段階で多くの学びがあり、地元を深く知るきっかけになりました。

今後の活動

- 地域の特徴を活かした活動
- 地域の他団体と協働した活動
- 「食」を介した集まりや仲間づくり
- メンバーを増やす
- 地域での認知度を上げる

具体的な企画案

- ・世田谷区との区境を歩く
- ・農作業体験（農繁期の援農）
- ・上高井戸集会所まつりへの参加
- ・テーマを決めた井戸端会議（毎月定例会を活用）

収支内訳書

団体名 上高井戸端

【収入】

費目	金額	備考
会費	600円	まち歩き参加費(保険料)
まちづくり助成金	70,000円	
その他	0円	
合計	70,600円	

【支出】 ※(1)～(3)は必ず領収書を添付してください。

費用	内容	金額	合計金額
(1) 学習活動費	報償費:講師謝礼	20,000円	38,296円
	報償費:訪問先農家へ謝礼(7軒)	7,560円	
	使用料:会場使用料	6,500円	
	旅費:交通費(別紙)	4,236円	
(2) 広報活動費	印刷・デザイン・制作費:のぼり旗	14,102円	16,657円
	用紙・印刷費:イベントチラシ等	2,555円	
(3) 事務運営 ・事業実施費	消耗品費:食材、名札、他	7,055円	8,977円
	使用料:会場使用料(11/19)	1,000円	
	イベント保険・手数料	922円	
(4) その他			
合計			63,930円

- (1) 学習活動費 : 講師謝礼、学習会資料作成費、会場使用料など
 (2) 広報活動費 : パンフレットやニュース、報告書等の作成費など
 (3) 事務運営 : 団体運営や事業実施に必要な消耗品や備品の購入費、郵送料など
 ・事業実施費
 (4) その他 : その他の支出(1)～(3)以外のもの

上高井戸町会の皆様へ

「畑を巡るまち歩き」 参加者募集

杉並区まちづくり助成金
活用企画

開催日：2023年11月19日（日）

時間：午前9時30分～11時30分（集合時刻：9時20分）

集合：上高井戸区民集会所（杉並区上高井戸 1-15-5）

解散：上高井戸町会会館（杉並区上高井戸 1-26-26）

参加費：100円（保険料）＊当日集めます

募集人数：20名

主催：上高井戸端（かみたかいどばた）

協力：上高井戸町会

◆上高井戸地区の7ヵ所の農園を回るコースです。どこにどんな畑があるのかを知り、都市農家の取り組みについて考え、畑の恵みと豊かな環境を実感することが目的のまち歩きです。

上高井戸の魅力を再発見！奮ってご参加ください。小雨決行。

参加希望者は下のQRコードを読み込んでメールしてください。

申し込み締め切りは11月13日（月）。

申し込み多数の場合は抽選になります。



上高井戸端（かみたかいどばた）とは

2019年に地域の課題を共有する有志が集まり、情報交換会等を経て、「多世代交流」「地域の居場所づくり」をキーワードに、2020年6月、第1回総会を開催し正式に発足。2022年、杉並区まちづくり助成を受けて初めての「まち歩き」を開催。2023年、杉並区まちづくり団体に登録。会の設立目的である【つながり】の創出をめざし、小さな活動を積み重ねている。

第7号様式（第11条関係）

令和6年3月25日

杉並区長 宛

申請者 住所

氏名 梶山 あや

まちづくり助成活動実績報告書

令和5年6月15日付で交付決定通知を受けたまちづくり助成金に係る活動の実績について、下記のとおり報告します。

記

団 体 名	あさうんど・あーす
事 業 期 間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
交付決定を受けた助成金の額	70,000 円
活動に要した経費の額	81,790 円

添付書類

- 1 会計報告
 - (1) 収支内訳書
 - (2) 領収書
 - (3) その他
- 2 事業報告
 - (1) 事業実績及び事業の成果
 - (2) 活動写真
 - (3) その他

事業実績報告①

団 体 名	あさうんど・あーす
代 表 者 ・ 連 絡 先 (住所・Tel 等)	梶山 あや
活 動 テー マ	2023 年度まちづくりの体験型活動の継続としてヒトとヒトの (交流) コミュニティーをつくることと継続を目指します
活 動 記 録 年 月	令和5年4月1日～令和6年3月31日の活動内容を記入してください。
<p><u>あさうんど・あーす活動録（令和5年度）</u></p> <p>4/11 定例会 4/30 「高円寺びっくり大道芸 第15回」</p> <p>5/12 定例会</p> <p>6/6 定例会 6/10 まちづくり助成公開審査会</p> <p>7/11 定例会</p> <p>8/4～8/8 「阿佐谷七夕まつり 第67回」実施（地元商店街×協働初運営） 8/22 定例会 8/26～8/27 「高円寺阿波おどり 第64回」（地元商店街×協働まちづくり）</p> <p>9/2～3 「馬橋稻荷神社 例大祭 ～宮神輿百年 “本祭り”」（まちづくり地域貢献） 9/5 定例会 9/9 「宗成白山神社 例大祭」※誕生日バルーン感謝企画第2弾！（まちづくり地域貢献）</p> <p>10/3 定例会 10/14 秋の交流会・まちづくり助成中間報告会 10/29 「ぐるり絵本のぐるり交換会 × ハッピー・ハロウィン 2023」実施</p> <p>11/7 定例会</p> <p>12/5 定例会 12/24 「ぐるりこどものおもちゃ交換×クリスマス感謝祭 2023」試行</p> <p>1/9 定例会</p> <p>2/3 「節分風船まきまき大会 2023（こども対象）試行</p> <p>3/2 まちづくり助成 年度報告会 3/3 「ひな祭こども用品ぐるり交換会」（仮称）試行 、他予定</p>	

事業の成果

あげてもらってハッピー

HAPPY HALLOWEEN 2023
POWERED by A_sound_D

絵本のお譲り交換会

10月29日 (SUN) 11:00-15:00
5ハロウィンイベント同時開催内5

南阿佐谷すずらん商店街
minamiasagaya, Suzuran-shopping street
Suginami-ku, Tokyo

参加費 0円

すぎなみ『ぐるり』×絵本 (循環型社会/SDGs) お気軽に参加しませんか? 誰かのいらないものが、誰かの必要なものになる!

※絵本の交換は、雨天中止

参加の流れ

- 1 受付をする
- 2 絵本を一冊持ってきたら
- 3 絵本を一冊持って帰られる

※お願い; もってくる基準
大切なおもちゃがすぐにつかってもらえるもの

※特典: 本交換にご参加くださった方限定 (※無くならぬ限り) のほどご下申ください
ハッピーゴリラ作ワンコバルーンプレゼント*抽選くじ*あります!

主催: 南阿佐谷すずらん商店街振興組合

南阿佐谷すずらん商店街

ハロウィン

出沒!! 2023/10/29 (SUN)
11:00-15:00

doors: インターナショナルスクール・前集合
東京都杉並区阿佐谷南1-12-3
ツツミビル1Fハロウィン110

ハッピーゴリラ

※11時30分まで終了

内容: 4歳以上
5歳以上
6歳以上
7歳以上
8歳以上
9歳以上
10歳以上
11歳以上
12歳以上

自動

あさがやすずらん

七夕まつり

2023年8月4日(金) → 8日(火)
11:00 - 22:00 ※8日は21:30まで

すずらん大道芸

※夕暮れ〜21時頃

会場 / 南阿佐ヶ谷すずらん通り商店街

※天候等、大道芸イベントの内容・時間帯は変更になる場合がございますのでご了承ください

出演者	予定	8/4(金)	8/5(土)	8/6(日)	8/7(月)	8/8(火)
ハッピーゴリラ	コミカルバルーン	○	○	○	○	○
天才イカボネチ	タロット占い	○	○	○	○	○
ペパーヒーロー	マジック	○	○	○	○	○
本こりのスズキさん	スタチュー	○	○	○	○	○
轟木ウ	フェイスペイント	○	○	○	○	○

※お願い: お気に召しましたら、『お気もち』を『投げ銭ボックスへ』 ※注: 一部ワークショップ有料

主催: すぎなみ大道芸委員会
共催: 杉並区まちづくりの団体 あさうんど・あーす
協力: 南阿佐谷すずらん商店街振興組合
お問合せ: ハッピーゴリラ
メール: h_gorilla85@gmail.com ☎ 090-1731-6909

※ハッピーゴリラのツイッター内にもすずらん七夕まつりの出演場所の地図あります 赤い車印

ハッピーゴリラのぼりも目印だよ☆

-南阿佐谷すずらん商店街ハロウィン-

HAPPY HALLOWEEN!

2023.10.29.(日) 11:00 ~15:00

Minamiasagaya, Suzuran-shopping street

Speial Street Perfomance!

大道芸 ☆投げ銭&応援☆大歓迎
- tippingng Thank you -

ハッピーゴリラ
本こりのスズキさん

神出鬼没?! コミュカルバルーン登場
必見! 世にも奇妙なスタチュー登場か?!

主催: 南阿佐谷すずらん商店街振興組合
協賛: すぎなみ大道芸実行委員会
問合せ: ハッピーゴリラ h_gorilla85@gmail.com

高円寺びゅり

大道芸2023

前進
4月30日

※観覧禁止! 笑い感動サプライズ!!

ポランティアスタッフ100人を大募集!

お問合せ: びゅり
@bunji_daidogei

あづま通り大道芸

8/26(土) sat - 8/27(日) sun 2023
time: 16時~20時
Street Performer in Azuma st., Koepj Suginami-ku, Tokyo

会場: 高円寺あづま通り商店会

※お願い: お気に召しましたら『お気もち』を『投げ銭ボックスへ』 ※観覧禁止! 笑い感動サプライズ!!

主催: 高円寺あづま通り商店会
共催: すぎなみ大道芸実行委員会
協力: 南阿佐谷すずらん商店街振興組合
お問合せ: ハッピーゴリラ
メール: h_gorilla85@gmail.com ☎ 090-1731-6909

日頃より感謝をこめて

ハッピーゴリラ

スペシャルプレゼント

もうすぐ部分
まめをまくより
まくの? 風船の巻

SETSU BOON
BALLOON ART

Jan 31 about 16-17pm
車カッフェス前 南阿佐谷564周辺

成宗白山神社例大祭

幸運のバルーンワンコ

特別企画

2023/9/9

主催: 成宗白山神社
協賛: すぎなみ大道芸実行委員会
問合せ: ハッピーゴリラ h_gorilla85@gmail.com

2023 年度 まちづくり活動の経緯とさまざまな企画ときっかけづくり実践の一年間

2020 年から続く新型コロナ禍の中、幣会の 2022 年度のまちづくり助成の休年時において、杉並区での各地域での伝統まつり中止も多かったため、可能な限りの地域のみなさまのお力を合わせて「あさがや芸術まつり」を（新型コロナ禍だからこそその幣会発足時の理念とともに）地域交流の一環になればと有志の開催をいたしました。

テーマは「こどももおとなも楽しく」内容は、①和洋芸術の融合の音楽（マリンバや三味線の和楽器等）、②高円寺びっくり大道芸の杉並区馴染みの東京都認定大道芸アーティストたちのステージ盛り上げなど、③マルシェ式の売店で人と人との会話はむ場づくりでした。特に大反響を頂きましたのは、公演後の各演者と交流しながら楽器体験ができるコーナーでした。お客様は 3～94 歳で来場者は新型コロナ禍猛威の様々な逆風の中、約 200 名様ほどの安全安心の無事の開催にて改めまして深く御礼申し上げます。

そして昨年までの地域の活動を経て引き続き、2023 年度のまちづくり助成において幣会はフェスティバル（まつり）とマルシェ式のイベント開催を目標といたしました。しかしながら、まちづくりテーマ型の継続した活動を目指すためには、年に一度の大きなイベントとしての運営費不足、人材・資金集めなど諸々の準備不足のため、幣会の会合を重ねた結果、今年度の活動は以下の通り 2 点となりました。

- 【1】年間を通じた杉並区地元での暦行事+まちづくり交流体験型企画を行うこと**
- 【2】地元のおまつり開催×協働のまちづくり活動（通年）に挑戦すること**

（参考 1）2023 年度において特に集客や賑わいに大変盛り上がった活動ベスト 3

- 1 位 8 月 阿佐谷七夕まつり（地元商店街×まちづくり活動の一環の初協働）
- 2 位 10 月 南阿佐谷すずらん商店街ハロウィン（絵本の交換会）
- 3 位 9 月 宗成白山神社 例大祭（バルーンワンコプレゼンツ）

（参考 2）まちづくり活動での気づき ～区民のお声～

感謝の気持ちになれる（きづける）ありがとうと伝えられる
 おまつり・イベント、等でも、住むまち環境の安全性が常に確認できる
 助け合いは日常から、そしていざという時にもとても大切である
 知り合うきっかけ・接点がない
 遊ぶ場がない、等々……

以上

あさうんど・あーすまちづくり活動分野での区民間交流としてふりかえりながら…
 たくさんの反響と学びがありました。幣会としての今後の運営課題がますます増えますが、これら実践でのよい点が次世代へとつながり広まり継続することを切に願います。

今後の活動の予定と抱負

『あさうんど・あーす』とは

パンデミックだからこそ 2020 年に一般の杉並区民の有志にして発足しました。

「まちづくり体験型」をテーマにアイデアを出し合い、企画・準備をして、
実施するという地域の自力にして成り立ち、心感謝に継続することができました。

弊会のふりかえりとしては、メンバーは地域活動におけるほぼ初心者ばかりで、
3 歳～88 歳まで性別・経験問わずにてスタートし、紆余曲折の 4 周年を迎え、
今後とも初心を忘れず一生懸命に地域活動（ライフ&ワーク）に励んでまいります。

∞∞∞ メンバーの日頃より変わらぬ教訓メモ ∞∞∞

- 一、ヒト様のおはなしを聴こう
- 一、行動すると、ヒトとヒトとのつながりあえる
- 一、かけがえのない毎日に感謝
- 一、ワクワクしよう

∞∞∞ 今後の弊会について ∞∞∞

多世代の対象のうち子育て世代「コミュニティのきっかけと企画づくり」

活動構想を幸作中です。～乞うご期待

以上

最後に

『明日ある 夢ある』

“あさうんど”のまちづくり活動をご支援・ご愛顧いただきまして、
心からお礼申し上げますとともに
今後とも一層の杉並区のまちづくりの活性化をお祈り申し上げます。

あさうんど・あーす 一同

収支内訳書

団体名 あさうんど・あーす

【収入】

費目	金額	備考
会費	500円	年会費 500円 × 10名
まちづくり助成金	70,000円	
その他	円	
合計	75,000円	

【支出】 ※(1)～(3)は必ず領収書を添付してください。

費用	内容	金額	合計金額
(1) 学習活動費	消耗品費(事務用品等) 講師謝礼(2名)	30,085 15,000	45,085
(2) 広報活動費	印刷費(チラシ・ポスター等)	1,1705	1,1705
(3) 事務運営 ・事業実施費	使用料(会場等)	25,000	25,000
(4) その他			
合計			81,790

- (1) 学習活動費 : 講師謝礼、学習会資料作成費、会場使用料など
 (2) 広報活動費 : パンフレットやニュース、報告書等の作成費など
 (3) 事務運営 : 団体運営や事業実施に必要な消耗品や備品の購入費、郵送料など
 ・事業実施費
 (4) その他 : その他の支出(1)～(3)以外のもの